



第82回 全国舞踊コンクール

参加要項(2025年)

[各部門予選・決選] 2025年3月24日(月) — 2025年4月5日(土)

[出場申込期間] 2024年12月2日(月) — 2025年1月31日(金)

主催：**東京新聞**

共催：公益財団法人目黒区芸術文化振興財団

後援：文化庁、東京都

公益社団法人日本バレエ協会、一般社団法人全日本児童舞踊協会、

公益社団法人日本舞踊協会、一般社団法人現代舞踊協会

協力：スタッフ・テス、ビデオ

[目的] 舞踊芸術発展向上のため、次代を担う舞踊家の発掘育成を図る。

[部門] バレエ、児童舞踊、邦舞、現代舞踊、群舞、創作舞踊

[会場] めぐるパーシモンホール 大ホール

東京都目黒区八雲 1-1-1 tel 03-5701-2924

東急東横線「都立大学駅」下車徒歩7分

※「参加要項」をよく読み、同意の上、申し込みください。

日 程

3月24日(月)	創作舞踊部予選
3月25日(火)	バレエ第一部予選、国内バレエ団研修制度審査
3月26日(水)	バレエ第二部予選
3月27日(木)	バレエジュニア部予選
3月28日(金)	バレエ部門決選・表彰式
3月29日(土)	群舞ジュニア部、群舞部・表彰式
3月30日(日)	児童舞踊幼児部、児童舞踊部・表彰式
3月31日(月)	現代舞踊第一部予選
4月1日(火)	現代舞踊ジュニア部予選
4月2日(水)	現代舞踊第二部予選
4月3日(木)	現代舞踊部門決選・表彰式
4月4日(金)	邦舞第二部、邦舞第一部・表彰式
4月5日(土)	創作舞踊部決選・表彰式

審 査

1. 審査員が付けた得点のうち、最高点と最低点を除いて合計した有効得点で予選通過、決選順位を決定。なお、決選で1位から3位で同点が出た場合、最高点をカットした残りの得点の中で最高点が高い者を上位とします。これも同点の場合は、さらに残った得点の高い者を上位とし、順位が決定するまで、同様の手順を繰り返します。
2. 予選を通過した出場者が、決選に出場できます。通過者数はその年の技術水準、決選の審査可能数を勘案して決めます。ただし、児童舞踊部、邦舞部門、群舞部門は予選を行いません。
3. 予選のある部は予選通過者を入選とします。
4. 児童舞踊幼児部は順位を決めず、主催者から入賞敢闘賞、入選敢闘賞、敢闘賞を贈ります。
5. 児童舞踊幼児部を除く各部で、審査員が認めた数組に順位を付し、入賞とします。ただし、審査結果によっては、順位が空位の場合もあります。入賞名は、1位、2位、3位、4位、5位・・・とします。
6. 児童舞踊部、邦舞部門、群舞部門は、有効得点、その年の技術水準を加味し、入賞に続く数組を入選とします。
7. 出場部と順位により、出場者、指導者に特別賞、優秀指導者賞を授与します。詳細は8頁の【表彰】を参照してください。
8. 各部1位から3位は、2025年6月14日(土)に行う「アンコール公演」へ出演していただきます。児童舞踊幼児部については、主催者が選んだ団体に出演を依頼します。

出場規定

①作 品

1. 公開審査に耐え得る作品。
2. 液体や火、ガラス器、舞台にキズをつけるもの、その他ステージ上で危険と思われるものの使用は禁止します。
3. 舞台面や袖幕へのドウラン、ファンデーションの付着に注意すること。
4. 曲は自由。ただし、予選・決選とも同じ曲でなければなりません。
5. 同一出場者による同一部への重複出場は認めません。ただし、児童舞踊部門はこれに限りません。
6. 同一出場者による同一曲の二部門以上に渡る出場は認めません。
7. 音楽、振付、衣装、装置などで著作権者の許諾が必要な場合は、出場者が許可を取ってください。また、著作権使用料などが発生する場合は、出場者の責任において処理をしてください。
8. 演技前後の挨拶はなしとします。

②資 格

過去に本コンクールの現代舞踊、邦舞、及びバレエの各部門第一部で1位入賞した者は、同一部門への上場はできません。

③各部門の規定

邦舞部門

古典の技法を基礎とした出場者個々の技術の習熟度、表現力を総合的に評価します。

1. 年齢制限(2025年4月1日現在)
邦舞第一部 16歳以上(2009年4月1日以前に誕生の者)
邦舞第二部 15歳以下(2009年4月2日以降に誕生の者)
2. 持ち時間は6分以内で、舞台がクリアな状態でアナウンス終了後から、舞台に出場者がいなくなるまでとします。持ち時間を超過した場合は、失格とします。
3. 出場は一人立に限らない。二人立以上での出場も認めます。
4. 衣装は、作品の内容にふさわしいものであれば素踊りも認めます。
5. 日本舞踊で出場する場合は、申込時に、曲名(タイトル)の前に地方も明記してください。
6. 舞台の背景は大黒、照明は地明かりです。
7. 装置の使用は認めず、道具類は持道具に限ります。
8. 顔師、床山、後見は各自で手配してください。

現代舞踊部門

出場者個々の技術力、表現力を総合的に評価します。

1. 年齢制限(2025年4月1日現在)
現代舞踊第一部 19歳以上(2006年4月1日以前に誕生の者)
現代舞踊ジュニア部 13歳以上18歳以下(2006年4月2日以降、2012年4月1日以前に誕生の者)
現代舞踊第二部 12歳以下(2012年4月2日以降に誕生の者)
2. 持ち時間は下記の時間で、舞台がクリアな状態でアナウンス終了後から、舞台に出場者がいなくなるまでとします。持ち時間を超過した場合は、失格とします。
現代舞踊第一部 4分以内
現代舞踊ジュニア部・第二部 3分以内
3. 第一部とジュニア部はソロのみ。ただし、第二部についてはソロ以外も認め16人以内とします。
4. 舞台の背景は大黒、照明は地明かりです。

バレエ部門

出場者個々の技術力、表現力を総合的に評価します。

1. 年齢制限(2025年4月1日現在)
バレエ第一部 18歳以上(2007年4月1日以前に誕生の者)
バレエジュニア部 14歳以上17歳以下(2007年4月2日以降、2011年4月1日以前に誕生の者)
バレエ第二部 10歳以上13歳以下(2011年4月2日以降、2015年4月1日以前に誕生の者)
2. 持ち時間は3分以内で、舞台がクリアな状態でアナウンス終了後から、舞台に出場者がいなくなるまでとします。持ち時間を超過した場合は、失格とします。
3. ソロで、ヴァリエーションのみとします。なお、「V」、「Va」、「バリエーション」といった表記で申し込みした場合、プログラム掲載や報道対応など全て「ヴァリエーション」という表記で統一します。
4. 女性の審査の後に男性を審査します。
5. オペラカーテンを使用します。予選は照明を使用せず、背景は大黒、照明は地明かり。決選は Horizont 幕で照明を使用します。照明費用は7,700円(税込)で、決選当日に出場者から照明担当にお支払いいただきます。
6. 女性はトウシューズ、男性はバレエシューズ使用で審査を行います。
7. バレエ第一部で「国内バレエ団研修制度」を希望する出場者は、下記を参照してください。

<国内バレエ団研修制度(バレエ第一部)>

1. バレエ第一部で本制度を希望する出場者に、国内バレエ団で更なる研鑽を積む機会を授与します。下記を十分に確認し、申し込んでください。
2. 本制度を希望する出場者は、予選、二次審査、決選を通して総合して判断され、コンクールの順位とは関係なく審査員により決定されます。決選終了後にバレエ団が面接した上で、最終的に本制度利用の可否が決定されます。
3. 申込フォームに従い、希望のバレエ団(第2希望まで)と出場者のバレエ歴を明記してください。

4. 必ず所属バレエ団・研究所の指導者と相談の上、申し込んでください。

5. 本制度のバレエ団は、下記のとおりです。(五十音順)

- a) 井上バレエ団
- b) スターダンサーズ・バレエ団
- c) 谷桃子バレエ団
- d) 東京シティ・バレエ団
- e) バレエシャンブルウエスト

それぞれの研修内容や条件など詳細については、下記の表を確認してください。

6. バレエ第一部予選を通過した希望者は、同日の午後、二次審査として予選・決選とは異なる曲を踊ります。女性は単色・無地のレオタード、男性は白いTシャツとタイツを着用で、黒のシューズは禁止です。予選通過者は受付に音源を提出し、着替えて待機してください。

7. 二次審査の際に出場者の年齢、身長、区市町村までの居住地、所属、指導者、受賞・舞台歴、希望バレエ団を審査員に開示します。

バレエ第一部国内バレエ団研修制度について

※各バレエ団の内容です。必ずご確認の上、お申し込みください。

条件	井上バレエ団	スターダンサーズ・バレエ団	谷桃子バレエ団	東京シティ・バレエ団	バレエ シャンブルウエスト
人数(最大)	1人	未定	未定	未定	未定
追加試験	全国舞踊コンクール後に、追加試験を受けていただきます。				
	追加試験の内容	面接	なし	面接	面接
	試験の時期	研修初日		コンクール当日	コンクール直後
研修期間	4カ月間	5日間	3カ月間	14日間	1年間
バレエ団における研修生の名称	研修生	研修生	研修生	研修生	準団員
開始時期	4月	5月	要相談	要相談	5月
スタジオ所在地	井上バレエ団スタジオ 東京都世田谷区	スターダンサーズ・バレエ団 スタジオ 東京都港区	谷桃子バレエ団スタジオ 東京都世田谷区もしくは港区	東京シティ・バレエ団スタジオ 東京都江東区	バレエ シャンブルウエスト スタジオ 東京都八王子市
費用	免除	免除	免除	免除	免除
備考				研修初日のクラスで レベルをチェックします	

児童舞踊部門

児童の心身を表現した、全体の舞台成果を評価します。

1. 年齢制限(2025年4月1日現在)

児童舞踊部 15歳以下(2009年4月2日以降に誕生の者)

児童舞踊幼児部 3歳以上8歳以下(2016年4月2日以降、2022年4月1日以前に誕生の者)

2. 持ち時間は下記の時間です。舞台がクリアな状態でアナウンス終了後から、舞台に出場者がいなくなるまでとします。持ち時間を超過した場合は、失格とします。

児童舞踊部 4分30秒以内

児童舞踊幼児部 3分以内

3. 出場人数は16人以内です。

4. 舞台の背景は大黒、照明は地明かりです。

5. 児童舞踊部の装置は出場者が持ち運び可能で、持ち時間内に設置・撤去できる簡単なオブジェ、切り出し程度に限ります。持ち時間内での道具・装置の持ち運び、衣装の早着替えなどは、舞台袖を含めて出場者以外の関与を認めません。

6. 児童舞踊幼児部については装置の使用は認めません。道具類は持道具、身に着けられるもの、あるいは縦・横・高さの3辺の合計が160cm以内のものに限り、それ以外の大道具・小道具は禁止します。

群舞部門

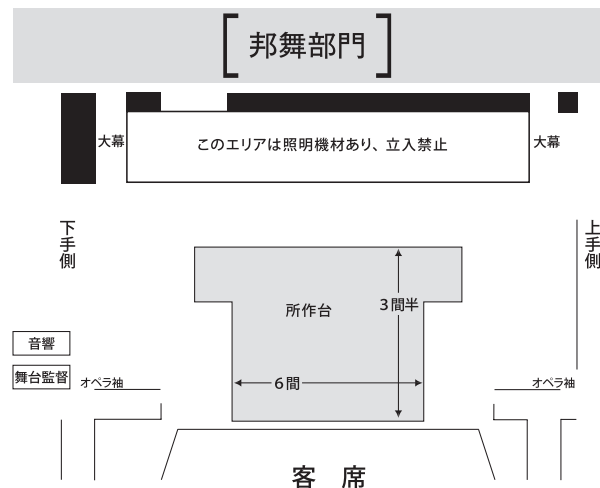
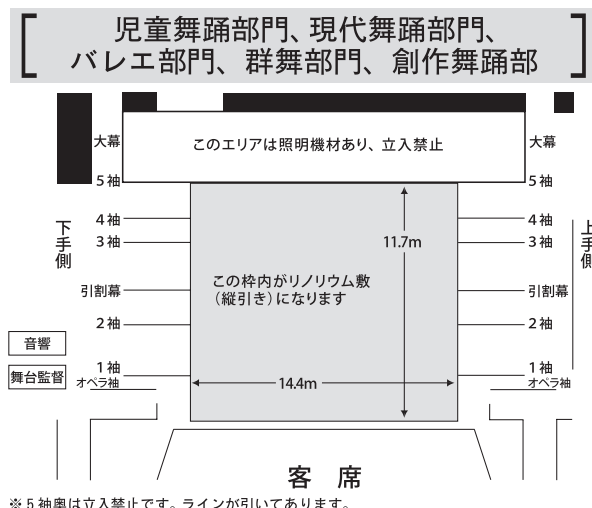
出場者個々の技術力、表現力に支えられた、全体のアンサンブルの完成度を評価します。

1. 年齢制限(2025年4月1日現在)
 - 群舞部 年齢不問
 - 群舞ジュニア部 13歳以上18歳以下(2006年4月2日以降、2012年4月1日までに誕生の者)
2. 持ち時間は下記の時間で舞台がクリアな状態でアナウンス終了後から、舞台に出場者がいなくなるまでとします。持ち時間を超過した場合は、失格とします。
 - 群舞部 6分以内
 - 群舞ジュニア部 4分以内
3. 出場人数は各部とも、2人以上です。
4. 舞台の背景は大黒、照明は地明かりです。

創作舞踊部

出場者が作者として、自ら構成、振り付けた作品の舞台成果を評価します。

1. 持ち時間は6分以内で、緞帳が上がり始めてから下がり切るまでの時間を含めます。なお、緞帳の昇降時間は基本設定が14秒ですが、希望があれば可能な限り時間を調整します。6分を超過した場合は、失格とします。
2. 出演人数は16人以内です。
3. 作品について、他のコンクール・コンテストに出品した作品および同作品の改定再演での出場は認めません。公演等での発表作品、同作品の改訂再演での出場は可能とします。違反があった場合は、審議の上、失格とします。
4. 出演者は作者自身である必要はありませんが、表彰の対象は作者自身とします。
5. 作品の意図・解説のアナウンスが必要であれば、出場案内資料とともにお送りする進行確認書類にご記入・ご提出ください。
6. 板緞帳を使用します。緞帳の上げ下げは主催者が行います。
7. 装置は出場者・出演者が持ち運び可能で、簡単なオブジェ、切り出し程度に限ります。出演者以外で装置を操作する者は、持ち時間内に舞台へ出てはいけません。つり物及びそれに類する物は用いてはいけません。
8. 予選は照明を使用せず、背景は大黒、照明は地明かり。予選通過者は当日の審査終了後、同ホールで照明担当と決選の打ち合わせをしてください。決選の照明費用は46,200円(税込)で、決選当日に出場者から照明担当にお支払いいただきます。



④音源・伴奏

1. 使用できるメディアは音楽CD(CD-R)のみです。
2. 2.650MB(74分)または、700MB(80分)のディスクにオーディオCD(CD-DA)形式で作成してください。MP3、WAVEなどのファイル形式やCD-RW、DVDに録音された音源は使用できません。必ず一般のCDプレーヤーで再生できることを事前に確認してください。

3. 音源は、使用する音源のみをTRACK1に書き込んでください。無音部分も含めTRACK1にまとめ、題名を書き込む場合もTRACK1に書き込んでください。当日使用するCDプレーヤーにはオートポーズ機能があり、TRACKが分かれていると自動的に再生が停止してしまいます。
4. 音先行の場合は、舞台監督の合図(Cue)により、アナウンス終了後すぐに音楽が流れます。板付きや演技の途中から音源を再生する場合は、出場者の代理人が必ず指定の場所で合図(Cue)を出してください。主催者側では合図(Cue)は行いません。
5. 音源は途中で止めることなく最後まで再生します。基本的に音量音質ともに調整はしませんので事前に調整しておくようにしてください。
6. CD-Rは必ずケース(プラスチック、不織布など)に入れて準備し、タイトル面とケースには、出場番号と曲名がわかるように印刷、または油性のマジックで記入してください。再生面には、絶対にシールやテープは貼らないで下さい。
7. 音源は3月中旬までに事務局へ郵送で提出ください。審査当日に、予備のCD-R(本番用と同一音源)を1枚持参してください。詳細は出場証とともにご案内します。演技終了後、下手の音響席にて返却します。
8. 規程に従って作成された音源でも、予期せぬ理由でエラーが発生する場合があります。最大限の努力はいたしますが、万が一発生した場合は予めご了承ください。
9. 音源に関するお問い合わせは、音響担当の東京音研(TEL 03-3877-5801)まで。

⑤出場順の抽選

1. 出場順は主催者で抽選し出場番号を振り分け、番号順に審査をします。出場番号は、2月中旬に送付予定の出場証に記載されています。
2. 現代舞踊第二部、児童舞踊部門、群舞部門で、出場者が、同一部に2回以上出場の場合、次の出場順が10番目以内であれば主催者で再抽選を行います。出場者の2回目以降の衣装替え、化粧直しなどの準備は、必ず中10番の時間内で行ってください。

⑥出場証・パス

1. 予選・決選共通の出場証を発行します。
2. 出場者には、出場人数分のパスを発行します。
3. 楽屋へはパスがないと入れません。必ず持参し、身につけてください。
4. 1出場につき、指導者用にパスを2枚発行します。
5. 1出場につき、関係者用にパスを1枚発行します。ただし、邦舞部門出場者には、関係者用パスを3枚、児童舞踊部門出場者には出場者3人につき1枚を発行します。
6. パスはコンクール期間中有効です。
7. 出場証とパスは2月中旬に、申込時の指定宛先へ送ります。
8. パス所持者以外で衣装や道具の手配で楽屋へ入場が必要な場合は、事務局がパス発行の可否を判断します。別途事務局へお問い合わせの上、申請してください。

⑦罰 則

出場規定に違反のあった場合は、審議の上、失格とします。

結 果

①発 表

予選審査の結果は、審査終了後に公式ホームページ、公式X、公式Instagramでお知らせします。創作舞踊部、バレエ第一部は審査終了後会場でも発表します。

決選審査および児童舞踊部、邦舞部門、群舞部門の審査結果は、審査終了後に会場で発表します。また、公式ホームページ、公式X、公式Instagram、翌日の東京新聞朝刊でも、お知らせします。

②有効得点と順位の確認

申込時に、有効得点と順位の確認の希望有無を選択してください。審査終了日から5日以内に、公式ホームページで確認できます。公式ホームページの案内に従い、出場番号と出場証にあるパスワードを入力してください。

申 込

① 申込先

公式ホームページ(<https://static.tokyo-np.co.jp/tokyo-np/pages/event/buyocon/>)から申し込んでください。申込時に必要な項目は、公式ホームページで確認してください。



② 申込期間

2024年12月2日(月)～2025年1月31日(金)

③ 出場料

- 24,200円(税込)。1組2人以上の出場の場合、出場者が1人増すごとに12,100円(税込)を加算。ただし、児童舞踊幼児部は出場者が1人増すごとに6,600円(税込)を加算します。創作舞踊部のみ出場人数によらず、35,200円(税込)です。
- バレエ第一部出場者のうち、「国内バレエ団研修制度」の審査希望者は、28,500円(税込)です。

④ 支払い方法

- 銀行振込となります。申込フォームに入力した振込人の氏名を明記してください。

ゆうちょ銀行(通常払込)

口座記号 00100-7

口座番号 351405

加入者名 東京新聞エンタープライズ株式会社
トウキョウシンブンエンタープライズ(カ)

ゆうちょ銀行(他行からのお振込み)

銀行名 ゆうちょ銀行/金融機関コード:9900

支店名 〇一九(ゼロイチキュウ)店/店番:019

口座番号 (当)351405

口座名義 東京新聞エンタープライズ株式会社
トウキョウシンブンエンタープライズ(カ)

- 振込手数料は、出場者で負担してください。
- 申し込みから1週間以内に出場料を入金してください。ただし、1月24日(金)以降の申し込みは、2月3日(月)までに入金してください。入金を確認次第、申し込み完了となります。

⑤ キャンセル

申し込みから1週間以内は、出場のカンセルを受け付けます。ただし、1月31日(金)以降は受け付けません。なお、入金後のキャンセルは、出場料の返金をいたしません。

⑥ その他

- 申し込み完了後の出場曲および申込内容の変更は原則、認めません。
- 棄権する場合は、コンクール開催前は東京新聞内事務局へ、コンクール期間中は会場内事務局へ必ず連絡してください。

個人情報の取り扱いについて

主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱います。コンクール参加者へのサービス向上を目的に参加案内、関連情報の通知、大会協賛・協力・関係団体からのサービスの提供等に利用することを予めご了解いただくものとします。

来場の注意

- 会場の使用規定を守ってください。
- 大ホールの客席入口付近、B1の楽屋入口付近の地下広場は他の施設利用者との共有部分のため、着替え、化粧など楽屋代わりに使用することはできません。なお、会場の開放時間は部門別に制限を設けます。
- 楽屋はB1ホール事務室前の扉より出入りしてください。楽屋入口は使用できません。
- 装置・道具の搬出入のため搬入リフトを使用の方は、事前に事務局にご連絡ください。
- 当日専用バスで来場の団体は、あらかじめバス会社と相談の上、会場以外に駐車場を確保してください。ただし、乗降に限り会場への一時的な駐車を認めます。

6. 専用バス以外の来場者は公共交通機関を利用してください。
7. 客席からの写真・ビデオなどの撮影は主催者が指定した者に限ります。その他の撮影は禁止します。

表彰

コンクール賞	入賞者に賞状、副賞。
目黒区芸術文化振興財団賞	各部1位に賞状、副賞。
文部科学大臣賞	児童舞踊部、邦舞第一部、現代舞踊第一部、群舞部、創作舞踊部、バレエ第一部、バレエジュニア部の1位に賞状。
東京都知事賞 協会賞	バレエジュニア部1位に賞状。 日本バレエ協会、全日本児童舞踊協会、日本舞踊協会、現代舞踊協会より該当部の1位から3位に賞状、副賞。
優秀指導者賞	創作舞踊部を除く各部1～3位の指導者に賞状。
特別賞	
石井漠・はるみ賞	創作舞踊部1位に賞状、楯、副賞金10万円。
平多正於賞	現代舞踊第二部において、1位を出した研究所に対し、賞状、楯、副賞金10万円。
童心賞	児童舞踊部入賞で、童心を最も高く謳い上げた審査員が認めた作品の指導者に賞状、楯、副賞金10万円。
平多宏之児童舞踊大賞	児童舞踊部1位の研究所に賞状、楯、副賞金10万円。
黒沢輝夫・下田栄子賞	現代舞踊ジュニア部1位に賞状、楯、副賞金10万円。
松尾明美記念賞	バレエ第一部1位に賞状、楯、副賞金10万円。
石井みどり・折田克子賞	創作舞踊部1位に賞状、楯、副賞金10万円。

申し込み規約 ※参加者は下記の申込規約に必ず同意の上、お申し込みください。

1. 参加者は、本コンクールへの申し込み手続きが完了した時点で、本コンクール出場規定、並びに本規約に同意したものとみなします。
2. 主催者は、参加者が本コンクールに参加するにあたって発生した参加者間および参加者と第三者との問題について、一切の責任を負いません。参加者の行為により、主催者または第三者(会場運営者、見学者等)に対し損害を与えた場合、損害を与えた参加者本人の責任および費用をもって解決するものとします。
3. 主催者は、本コンクール会場において生じた盗難・紛失、販売上のトラブル、駐車場を含む会場内の事故等に関して、主催者の故意又は過失によるものを除いて一切の責任を負いません。これらの問題は、当事者本人の自己責任もしくは当事者間で解決していただきます。
4. 本コンクールでは、撮影業者が写真および動画の撮影・販売を行う場合があります。主催者は、参加者と撮影業者との問題について、一切の責任を負いません。
5. 主催者は、記録として本コンクール会場内の撮影をすることがあります。その他、主催者の許可の下に、マスメディアが取材のために会場内を撮影することがあります。
6. 本コンクール期間中の映像・写真・記事・記録・出場者の氏名、年齢、生年月日、住所(国名、都道府県名または市町村名)等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権と肖像権は主催者に属します。なお、氏名を公表する際に旧字体を新字体に変換する場合があります。
7. 本コンクール期間中の模様を撮影した映像ならびに写真は公式ホームページ、公式SNS、YouTube等における配信(ライブ配信を含む)、テレビ放映、その他イベントで活用する場合があります。
8. 主催者から送付する本コンクールに関連する郵送物、および主催者宛に送付された郵送物の郵便・配送事故(遅延・未着)について、一切の責任を負いません。
9. 不測の事態により、予定より少ない審査員で審査を行う場合があります。
10. 審査結果の発表方法(表彰式または掲示発表など)は当日の進行状況等により変更になる場合があります。
11. 台風・地震などの天災が生じた場合、開催の可否は主催者が判断し、参加料の返金などで対応する場合があります。なお、中止の判断は開催当日になることもありますが、参加のために生じた旅費・宿泊費など、参加料以外の費用については主催者で一切の責任を負いません。
12. 公共交通機関、道路事情等による遅刻について、主催者は一切責任を負いません。
13. 主催者は、個人情報の保護法令を遵守し、参加者の個人情報を取り扱います。本コンクール参加者へのサービス向上を目的に参加案内、関連情報の通知、大会協賛・協力・関係団体からのサービスの提供等に利用することを予めご了解いただくものとします。

〔コンクールに関するお問い合わせ〕

東京新聞事業局文化事業部 全国舞踊コンクール事務局
 〒100-8505 東京都千代田区内幸町2-1-4
 T e l 03-6910-2345 (年末年始を除く、平日10:00~17:00)
 F a x 03-3503-1438
 Email buyou@tokyo-np.co.jp

12月2日(月)より〔申し込み方法に関するお問い合わせ〕

東京新聞エンタープライズ株式会社
 全国舞踊コンクール担当
 T e l 03-6910-2541 (年末年始を除く、平日10:00~17:00)

全国舞踊コンクール公式ホームページ <https://static.tokyo-np.co.jp/tokyo-np/pages/event/buyoucon/>

